

湖西市芸術祭 秋季芸能の祭典

2019年11月17日(日) 新居地域センター

準備もスムーズにでき、調子やテンポに合わせて演奏することができました。

次の演奏会に向けてまた頑張りたいです。

演目 長唄「秋の色種」より「虫の合方」

童謡メドレー

祭り吹寄せ曲

勸進帳より 「瀧流シ」「男舞」

湖西高生 三味線で童歌メドレー

演奏を披露する湖西高
三味線部＝湖西市の新
居地域センターで



新居地域センターで秋季芸能の祭典

湖西市芸術祭「秋季芸能の祭典」が十七日、同市新居町の新居地域センターで開かれた。踊りや楽器演奏などの二十六団体計五百二十六人が出演し、日頃の練

習の成果を見せた。和太鼓や大正琴などの演奏や、民謡、フラダンスなど多彩な演目を披露した。湖西高校三味線部は「さくらさくら」や童歌メドレー

など五曲を演奏。観客も「通りゃんせ」や「あんたがたどこさ」の曲に合わせて口ずさみ、一緒に楽しんでいった。センター隣にある松本千佳代バレエスタジオからは三千人が出演し、かれんで優雅な動きで観客を魅了した。

市文化協会と市教委が毎年開催し、四十七回目。

(片山さゆみ)

2019年11月19日(火)
中日新聞 朝刊より